

様式第1-1号（第5条関係・申請者共通）

吉野町伝統的な文化の技術・技法継承者奨励金支給申請書（新規・継続）

申請日： 年 月 日

吉野町長 殿

奨励金等の交付について下記の通り申請したいので、吉野町伝統的な文化の技術・技法継承者奨励金支給要綱第5条第1項の規定に基づき関係書類を添えて申請します。

申請者	氏名	印	電話	
	住所	〒		

補助事業名	吉野町伝統的な文化の技術・技法継承者奨励金		
奨励金の交付を希望する理由	(申請者の経済状況などをふまえて記入すること)		
事業目的・内容	樽丸・和紙・割り箸・その他()の技術継承		
研修先等事業所名		指導者連絡先	
指導者の氏名	(申請者との間柄：)		
指導者の事業年数	年	申請者以外の継承者の有無	有・無
奨励金等算出方法	吉野町伝統的な文化の技術・技法継承者奨励金要綱による		
添付書類	【新規】 1. 申請者履歴書(様式1-2) 2. 指導計画書(様式1-3) 3. 誓約書ならびに承諾書(様式1-4) 4. 債権者登録用紙 5. 継承を受ける技術の代表的な写真(2~3枚程度) 6. その他、特に町長が認める書類		
	【継続】 1. 誓約書ならびに承諾書(様式1-4) 2. 前年度研修結果報告書(様式1-5) 3. 前年度申請時から内容に変更があった場合、該当する部分を修正した履歴書(様式1-2)、指導計画書(様式1-3) 4. その他、特に町長が認める書類		

※添付書類を作成するにあたり、紙面が不足する場合には、別紙で作成してもよい。

様式第1-2号（第5条関係・申請者記入（新規））

履歴書

ふりがな			性別	男 ・ 女
氏名				
生年月日	年 月 日生（満 才）			
技術・技法継承を うける事への意気 込み				
年	月	職歴		

※技術・技法の継承を受けはじめるより前に就退職歴があれば全て書いてください。

様式第1-3号(第5条関係・指導者記入(新規))

技術・技法継承計画書

年 月 日

吉野町長 殿

指導者	事業所住所	奈良県吉野郡吉野町
	事業所名	
	指導者氏名	印

申請者に継承する技術・技法の内容および、その継承計画は以下のとおりです。

継承する技術・技法の主な手順名	継承予定時期	技術・技法の概要
例) 原材料の処理	1年目～	原材料の大きさを揃え、適不適を判断し、仕分ける。

■特記事項

技術・技法の継承に緊急性や特別な事情がある場合は、以下に簡潔に書いて下さい。

誓約書

吉野町伝統的な文化の技術・技法継承者奨励金の申請にあたり、以下の事項について誓約します。

1. 吉野町伝統的な文化の技術・技法継承者奨励金の趣旨を理解し、技術・技法の継承に努めます。
2. 私は、要綱第3条第1項に定める要件を全て満たし、要綱第3条第2項に該当しません。
3. 要綱第9条に定める事項が発生した場合、可能な限り速やかに報告をします。

第3条第1項(申請者の条件)

- ・新規申請時点で、年齢が45歳以下
- ・町内で10年以上事業している指導者のもとの、就職または研修を受けている
- ・新規申請時点で就職または研修を受けはじめて5年以内
- ・技術・技法の習得後も町内で就業し、又は開業等を行う意思がある
- ・奨励金交付期間中および交付完了後5年の間、吉野町等が企画する普及啓発活動等に協力する意思がある

第3条第2項(支給対象除外の条件)

- ・吉野町暴力団排除条例に違反している
- ・申請日から過去3年の間に町民税などを滞納している
- ・本事業以外に同種の継承者育成を目的とした補助等を受けている

第9条(支給中止等の条件)

次の条件が発生したときは、遅延なく様式第4号を町長に提出する。

- ・支給要件を欠くに至ったとき
- ・奨励金支給の目的を達成する見込みがなくなったとき
- ・心身の故障のため技術・技法を継承できる見込みがなくなったとき
- ・支給を辞退したとき

年 月 日

申請者氏名	印
-------	---

申請者受け入れ承諾書

年 月 日

吉野町長 殿

私は、(申請者氏名) を技術・技法の継承者として受け入れ、私が10年以上町内で行ってきた伝統的な文化の技術・技法を継承することを承諾します。

指 導 者	事業所住所	奈良県吉野郡吉野町
	事業所名	
	指導者氏名	印

様式 1 - 5 (第 5 条関係・申請者記入 (継続))

前年度研修結果報告書

氏名	印	継承中の 技術・技法	樽丸・和紙・割り箸 その他 ()
研修先等 事業所名		奨励金受給の 開始時期	
前年度に研修を受けた内容			
月	研修を受けた主な内容	月	研修を受けた主な内容
4		10	
5		11	
6		12	
7		1	
8		2	
9		3	
前年度の 研修によ り、習得 できた事			
前年度研 修を受け ての課題			
前年度の 研修を踏 まえた 意気込み			